



学校便り

きささげ



聖南中学校 令和3年7月 2日(金) No.4

人権教育月間 周りの人も自分も大切にしよう

6月是人権月間でした。人権に関わる授業や人権講演会、福祉学習等、自分や周囲の人を大切にしたり、さまざまな人の中で生活していることなどについて考えたりしました。



村のICTサポーターの柳澤明文さんに、ネット時代のモラルについて講演いただきました。海外で運営するサイトは海外の法律に則って運営されているので、個人情報への扱われ方に注意が必要であること、ネット上に出た情報は絶対に消すことができないので、十分注意する必要があること、だからこそ、誹謗中傷するようなことは絶対にしてはいけないことなど大切なことを教えていただきました。

人権講演会

福祉学習

福祉学習では、長野県ボッチャ協会の高野仁美さんを講師に、ボッチャ体験を行いました。ボッチャを通して、障がいの有無に関わらず一緒に楽しみ、さまざまな状況の人について理解するきっかけとなりました。すべての人が幸福に生活できる世の中になるために、自分ができていることを考えていきたいと思えます。県パラアスリート（ボッチャの選手）でもある高野雅也さんにも来ていただき、活動を盛り上げていただきました。社会福祉協議会の方々には準備をはじめ、審判等も行っていただきました。お陰様でとても有意義な時間となりました。ありがとうございました。



校長講話より(抜粋)

人権って何ですか。人権とは、「すべての人が、生命・自由・幸福を保障される権利」のことです。それは命を大切にすることであり、みんなと仲良くすること、つまり相手を思いやることです。人権を侵すことには、「差別」や「偏見」「誹謗中傷」等があります。直接相手に向かって行うこともあれば、見えない相手へ行う場合や、見えない相手から受ける場合もあります。皆さんがよく知っている SNS による人権侵害です。コロナに関わる誹謗中傷により、仕事を辞めたり、住む場所を変えたりせざるを得なくなった人も大勢います。人権侵害は人の命を奪う行為にもなります。

普段、何気なく軽い気持ちで発した言葉が、相手を傷つけていることはないでしょうか。自分では気がつかないことが多いかもしれません。でも、言われた友だちは、傷ついたり、心の中で反発したりしていることがあります。その時の思いを相手にきちんと伝えたり、後になって、まずかったかなと気づいたら、自分の思いを伝えることも大事です。

では、自分の気持ちをどう伝えればよいのでしょうか。こんなことはありませんか？

- ①自分の考えや気持ちを言わず、言いたくても自分を抑え、結果として相手の言うことを聞き入れてしまう。
- ②自分の考えや気持ちを伝えることはできるが自分の言い分を一方的に通そうとして、言い分を相手に押しついたり言い放しにする。

結果としてけんかやトラブルになってしまう。では、こんなときどう言いますか？

4人グループで映画を見に行くことにしました。当日、駅で10時に待ち合わせをしていたのですが、あきお君だけは、10時を過ぎてなかなか来ません。10時20分になった頃、あきお君がやっと来ました。「ごめん。ごめん。遅れちゃって・・・」そこで、たかし君は「……………」。

たかし君になったつもりで何というか考えてみてください。また、どうしてそう言ったか理由も考えてみてください。みなさんはどんな言い方をしますか。

A「ううん、気にしてないから」(もう仕方がないな) ←受け身的で相手のことを気にしすぎて自分の思いを伝えられていない言い方

B「あきお君、いつまで待たせたら気がすむんだよ！いつも時間を守らないんだから！もう、いいかげん

にしろ！」←攻撃的で相手のことを考えないで自己主張している言い方

C「どうした？俺たち心配してたぞ。今日は遅れないように来ると思ってたから。遅れるなら誰かに言うておいて。」←主体的で自分と相手の両方を考えた伝え方=素直に受け入れ、円満に解決する

相手を尊重しながら自分の気持ちを伝えるには、まず、自分を大切に思い、自分が好きになり、自分に自信を持てるようになる心が必要です。難しい言葉では自尊感情といいます。この心を育てることが大事です。そして、自分を大切にできる人は周りの人を大切に思えるようになります。

この人権教育月間だけではなく、日頃の生活のいろいろな場面で相手の気持ちを考え自分の気持ちを伝えるようにしていきましょう。また、人権学習を通して、すべての人権を尊重し、あらゆる偏見や差別に立ち向かえる心を養っていきましょう。そして、学校が楽しく、みんなが気持ちよく生活できる聖南中にしていきましょう。

中信大会 みんな最後まで頑張りました！

6月19日に女子バレーボール部、野球部が、26日に男子バスケットボール部がそれぞれ中信大会に臨みました。これまで練習してきた力を発揮し、最後まで粘り強く闘いました。本当によく頑張りました。残念ながら県大会に進むことはできませんでしたが、悔いのない試合ができました。みなさん、本当にお疲れ様でした。7月17日は吹奏楽部がコンクールに出場します。健闘を祈ります！



4校合同チームで苦勞しながらも大健闘！ 野球部

礼儀正しくきびきびとした動き最後まで粘り強く！ 女子バレー

大きな舞台ではつらつとプレーしました！ 男子バスケ

タブレットを活用した授業が日常化してきました

一人一台タブレットが貸与されて、授業での活用が進んでいます。休み時間の使い方については、生徒が主体になってルールの見直しをしています。みんなでもよりよい使い方を考えていきたいと思ひます。いづれは家庭に持ち帰って家庭学習などでも利用できるようにしていきたいと思ひますが、セキュリティについて考えたり、家庭での使い方のルールを吟味したりしてからということになります。おうちの方にもご指導いただくこともあるかと思ひますので、宜しくお願ひします。なお、使用中での破損や紛失等については、村の教育委員会から下記のように対応する旨の通知がありましたので、ご承知おきください。

1 学校での使用の場合

- ・故障や破損は村が修理対応。(盗難や紛失も村が購入対応)

2 家庭に持ち帰った場合

- ・故障や破損は村が修理対応。ただし、使い方ルールで禁止されている、飲み物をこぼす等に起因する故障の場合は、保護者負担による修理または購入。
- ・盗難・紛失は、タブレットを保護者が弁償。